

私立大学情報教育協会  
平成29年度  
大学職員情報化研究講習会  
基礎講習コース報告

D-2班

まいどっ！Oh!BANG！で  
ございます

# まいどっ！ Oh!BANG！ でございます の紹介

チームD2は、多岐にわたる部門から集まっています

- ・ 教務系 … 2名
- ・ 情報システム系 … 2名
- ・ キャリアセンター … 1名

東北学院大学 伊藤 朝博 (情報システム系)

東洋大学 安藤 茉里 (教務系)

大阪医科大学 川端 由夏 (情報システム系)

東北工業大学 渋谷 昂平 (教務系)

大東文化大学 布川 あんず (キャリアセンター)



発表テーマ

# キラキラ☆サイクル



## テーマ選定理由(1) 大学の役割

キャッチフレーズ 「自分ってイケてる！」  
という自信をつけて社会へ学生を送り出すこと

- イケてる学生の定義>>
- ・自己肯定感を持っている→自分は大切な存在だと認識
  - ・自身の強みと弱みを分析できる
  - ・変容する社会に適応し、持続的に自己を高められる
  - ・自身の強みを最大限発揮し、企業・社会に還元できる

役割を果たすために、大学は何をしなければいけないのか

- ・イケてる学生を育てる
- ・イケてる学生を育てるための環境を提供する

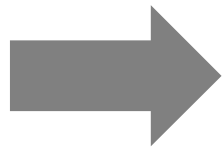
## テーマ選定理由(2) 大学の現状

### 増加

- ・目的が定まらないまま入学する学生
- ・自己発信や他者とのコミュニケーションが苦手な学生

### 減少

- ・不本意入学者の勉学継続意思とモチベーションの低下



主役である意識の欠如。

役割を果たすために、どのような取り組みが必要なのだろうか？

- ・自身の価値を見出せる手段の提供

# キラキラ<sup>✦</sup>サイクル

## テーマ選定理由(3)このテーマを選んだ理由

大学の役割、大学の現状を踏まえて、何が重要と考えたのか？

- ・自分の価値を見出してほしい
- ・自分の能力を最大限発揮してほしい
- ・大学卒業後も自分を高めてほしい



大学でプログラムとツールを提供しましょう



# キラキラ<sup>✦</sup>サイクルの実施

## 問題点の深堀

### 《学生》

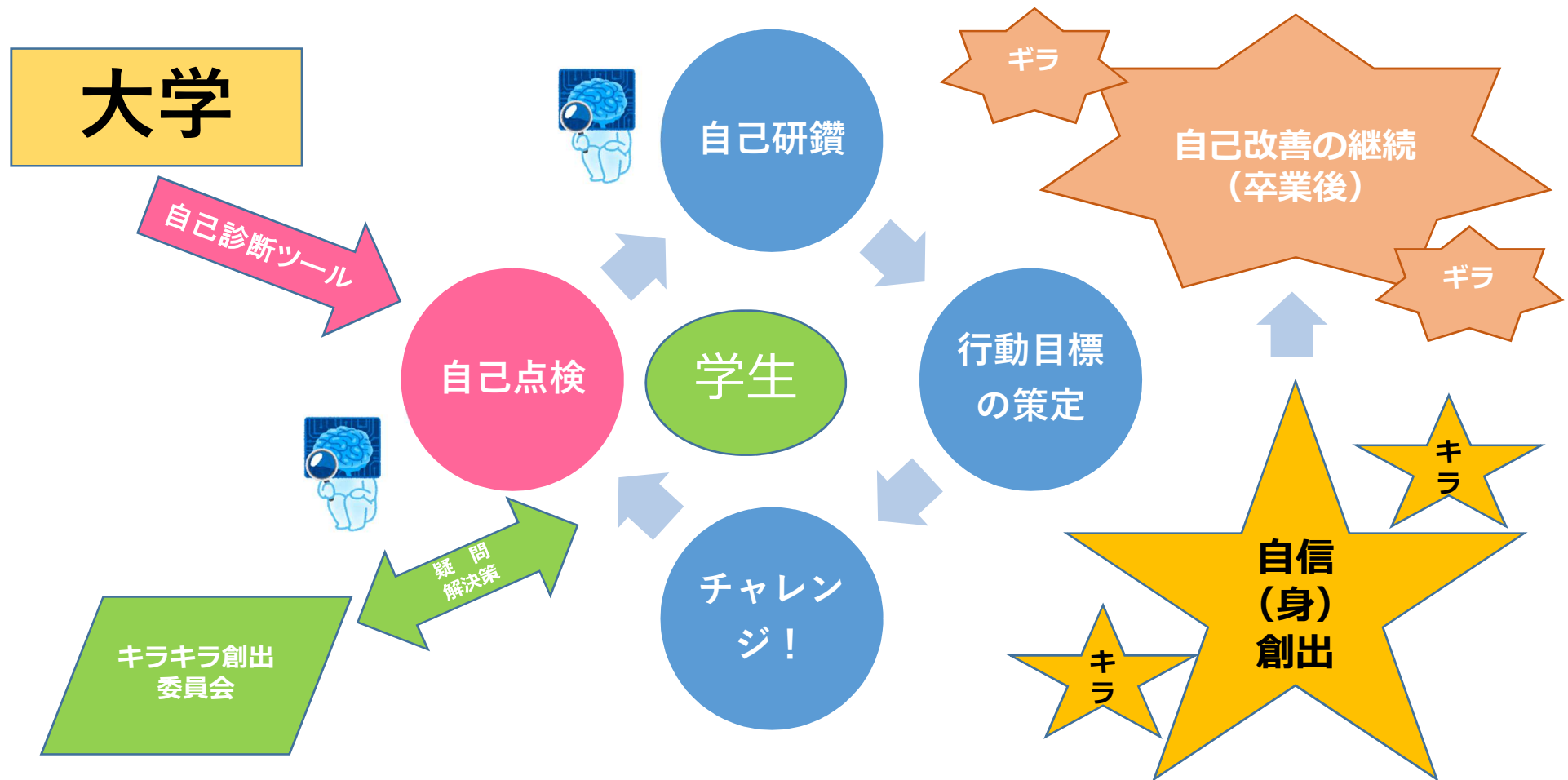
- ・自身の価値を見出し、高めるきっかけがない
- ・自分を客観的に見る機会・ツールがない
- ・参加者意識がない
- ・本音を言う“場所”がない
- ・自分の強み・弱みがわからない

### 《職員》

- ・いろいろなことが起きている“現場”を知らない
- ・他部署がやってくれるだろうと思っている

# キラキラ☆サイクル

## 解決策の検討





## 大学のイノベーションの提案

キラキラ☆サイクルをまわすことで…

- 自らの価値を改めて発見できる。
- 卒業時の満足度が向上につながる。
- 自己肯定感を高める
- 卒業生との『つながり』をより創出
  - 雇用機会の提供・寄付金
- 入学希望者の増加
  - OCでの情宣・入学希望者サイトでの卒業生インタビュー掲出
- **社会人**になっても、サイクルがまわせて、活躍できる。



# キラキラ☆サイクル



から



キラキラ

ギラギラ

へ!

## 【イラスト引用】

- ・ かわいいフリー素材集 いらすとや  
<http://www.irasutoya.com/>